

FAOPS2023 Tokyo 大会開催決定について

日本周産期・新生児医学会
会員の皆様へ

2020年9月24日

本年4月、日本周産期・新生児医学会は、COVID-19感染症の世界的な蔓延状況に鑑み、11月に開催予定であったFAOPS2020 Tokyo開催中止を決定いたしました。皆様のご協力により進めてまいりました、アジアオセアニア地域の周産期の先生との交流を維持・発展させるためにも、FAOPS 学術集会の単なる中止ではなく、後日、日本開催ができるようにFAOPS側と交渉を続けておりました。この度、両学会の理事会の合意として、当初開催予定であったFAOPS2020 Tokyo大会を、FAOPS2023 Tokyo大会としてスライド開催することが決まりました。

今までご支援頂いたお気持ちに感謝するとともに、3年後となりましたが、皆様と一緒にアジアオセアニア地域の周産期医療の交流を更に盛り上げて、FAOPS2023 Tokyo大会を成功に導きたいと思っています。

現時点では、2023年秋にFAOPS2023大会を東京で本学会学術集会とは独立して開催するという事しか決まっておりませんが、詳細が決まり次第、皆様にご報告していきたいと考えております。

今後とも以前に変わらぬご支援、ご支持をお願い申し上げます。

渉外担当理事
FAOPS2023 大会長
田中 守